

兵庫民医連

医学生 震災支援ボランティア



日時：2013年2月8日（金）～10日（日）
場所：宮城県亶理郡山元町、坂元町、女川町、気仙沼
仮設住宅、被災住宅訪問 など
移動はバス、飛行機です。10日午後、伊丹空港到着予定
内容：◇健康チェック（健康相談、血圧測定、尿検査など）
◇医学生が教える受験勉強企画
（宿題お手伝いなど、対象は被災された中学生です）
◇被災者宅訪問、生活アンケート、引っ越しお手伝い
仮設住宅でのレクリエーション

医学生は医療従事者とチームで動きます！

（血圧測定などのレクチャーあり）

医療知識のない低学年でも参加できます！

持ち物：雨具、タオル、着替え、健康保険証、現金、飲み物

参加費：3,000円

*ボランティア保険加入（300円）

*加入済みの方は不要です

*支援内容は現地のニーズによって変化します

タイムスケジュール（予定）

★ 2013年2月8日（金）

19:00～伊丹空港集合
宮城へ出発

★ 2013年2月9日（土）

9:00～支援（山元町・坂元町）
健康チェック、被災住宅訪問など
13:00～学習支援

★ 2013年2月10日（日）

9:00～支援開始（気仙沼・女川町）
仮設住宅・被災住宅訪問行動など

兵庫民医連の震災ボランティアには、全国から多数の医学生が参加しています。震災発生時から継続して宮城県亶理郡山元町での支援を行ってきました。沿岸部の山元町にある山下中学校では、3月11日から6ヶ月間津波被害で授業が出来ませんでした。今回の支援は、受験を控える中学生への学習支援のボランティアを行う予定です。

*これまでのボランティア報告はホームページでご覧になれます。



兵庫民医連 医学生のページ

検索

☆お問い合わせ・お申込みはこちらまで☆ E-mail: igakusei@hyogo-min.com

兵庫民医連・医学生ボランティア係 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7

TEL 078-303-7351 URL: <http://www.hyogo-min.com/>

件名に「震災支援ボランティア問い合わせ」と明記の上、おなまえ、学校名、学年、年齢、性別、電話番号、住所を本文に書いてください。定員は最大5名までとなります。

*【申込期限 1月31日】お早めに申込ください。定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。



これまでに多くの医学生のみなさんがボランティアに参加してくれています。ありがとうございます。
参加したみなさんの感想を少し紹介します。



Aさん 兵庫医科大学3年生



色々な職業の方が参加されていることに驚きました。日常の楽しみをつくることもボランティアの役割だと感じました。ボランティアを通して感じたことを私の周りに伝えることで少しでも多くの方が東北に興味を持ち続けてくれると嬉しいと思いました。

Bさん 大阪医科大学5年生

被災された中学生・高校生がやる気をなくし、十分な教育を受けれていない状況を知り、かなり気になった。自分の進路の選択を増やすことが勉強だと思う。思春期の中学生や高校生は、ここの変化が激しいと思うので、学習支援や心のケアが必要だと感じました。



Cさん 神戸大学4年生



被災地の現状はTVでは分からないことが現地にあると感じた。被災された方のお話が、今の現状を知る最も大切な方法である。被災された方が前を向いて、明日の生活にむかき生きる姿が印象的だった。



Dさん 兵庫医科3年生

被災地の様子を一年ぶりに直接見て、復興は進んでいないと思った。仮設住宅に住まっていたが、自分の畑を無くしてしまった方の話を聞いて、誰かが被災地に行く、話を聞くということが大切だと感じた。関西と東北では震災に対する関心が全然違うので、自分もまわりに現地の様子を伝えるなど、何かしらの支援をしていきたいと思った。



まだまだ被災地では、様々な支援が求められています。ぜひみなさんも参加しませんか？
ご協力よろしくお願いします。